

名護市デマンドバスの実証実験について

「地域交通改善」「住民の足の確保」を

目指して情報化バスを運行

ナゴ美 「ねえ、ねえ、群星一月号

の最後のページ見た？ 私

気になるんだけど……」

への子 「どれどれ、あー新しい局

長就任のことね。うーん……」

……」

ナゴ美 「違っよー。名護市デマン

ドバスのことよ。デマンド

というバスが、クリスマス

イブからスタートって何か

いいんじゃない。」

への子 「デマンドバスって何？」

「出窓バスでもないし、会

社名でもないようだし……

よくわからないね……」

ナゴ美 「そういえば、デマンドつ

て、「要求する」

っていう意味だっ

たよね。」

担当者 「そのとおり。デ

マンドバスとは、

簡単に言うとバス

利用者からのデマ

ンド」要求があつ

た場合、通常のル

ートから外れて要

求のあつた地点に

行くバスのことだ

よ。」

への子 「もう少し具体的

に教えて。」

担当者 「基本ルートが三

つあってね。一つ

はヒンプンガジュ

マル・県立北部

病院・名護高校

等名護市街地東

部を運行する通

称「ガジュマル」

コース、二つめ

は名桜大学・北

部医師会病院・

宇茂佐団地等名

護市街地西部を

運行する通称「ナ

ゴラン号」コース、

三つめは久志、

豊原、辺野古地区と名護市

街地を結ぶ通称「やんばる

号」コースだよ。」

ナゴ美 「どこがデマンド（要求）

なの？」

担当者 「市街地二コースの名桜大

学、ヒンプンガジュマル、

病院等の六カ所に「迂回要

求ボタン」と「迂回受付表

示灯」を設置して、そこで

バスに乗りしたい場合、ボ

タンを押せば、通常ルート

を運行していたバスが寄り

なご雅

道をしてくれる仕組みなんだ。」

「「やんばる号」コースの

場合はどつなっているの？」

担当者 「こちらは、事前に電話な

どで時刻と乗り場を連絡し

てもらえば、寄り道してく

れるんだよ。」

への子

「運賃もわかりやすいみた

いね。」

担当者

「そつ。運賃は利用しやすい

ようにガジュマル号、ナ

ゴラン号は一律百円、やん

ばる号は二百円（一部区間

▲バス全面



百円)にしたんだよ。これは、他県

で実施し好評な「ワンコインバス」を参考にしているよ。」

おばー

「ぬーんち、ぐまあバスやが? (どうして小さいバスなのか?) ……」

担当者

「わあ、背後からびつくりしたな。しかし、おばーもなかなか鋭いな……。このバスは病院の玄関前や集落内も運行するため、出来るだけ小回りの利くバスがいんだよ。だから、小型のバスを使っただよ。」

なご雅

「ところで、どーして名護市で実験したんだい?」

担当者

「いい質問だね。現在、名



▲迂回要求ボタン

護市など本島北部の路線バスはほとんどが赤字で、運行の効率化と利用者の利便性が課題となっていたんだ。

一方、名護市では、金融特区や沖縄高専の新設による新たな交通需要が出てきたんだよ。そこで、名護市な

どが中心となって今後の公共交通のあり方について検討をしていたんだ。こんな時、国土交通省から、ET

を活用したデマンドシステムのの実証実験についての話があり、応募した結果、実施することになったよ。」

への子

「それで、結果は、どうだったの?」

担当者

「昨年十二月二十四日から二月二十八日まで実証実験を行った結果、トータルで九千二百八十七人の利用があったので、一日平均百三十八人が利用したことになるね。デマンドシステムも好評だったようだよ。」

ナゴ美

「せっかく行った実験なんだから、今後の交通施策に役立ててほしいわね。」

担当者

「ナゴ美もたまにはいいこと言うなあ……。」

おばー

「兄さん、写真からみーねー、うぬバスや、うまがんなあ、ぬしやーるやりー?」



担当者

(写真から見たらデマンドバスとは、要するに幼稚園バスのことねー。)」
「なんでかねー、要するにデマンドとは「要求する」という意味で……。」

おばー

「しむさ、兄さん、なーちゆけーん、ゆまびいさ。(いいよ。もう一度読むから) ……」